

無所属
「新政会」



39歳

杉一

すぎはじめ

すぎはじめ

検索

ホームページ・フェイスブック・YouTube ご覧ください

掲載責任者: 杉 精誠 伊丹市奥堀1-108-1 印刷者: 朝弘栄堂印刷所 伊丹市中央4-1-11

プロフィール

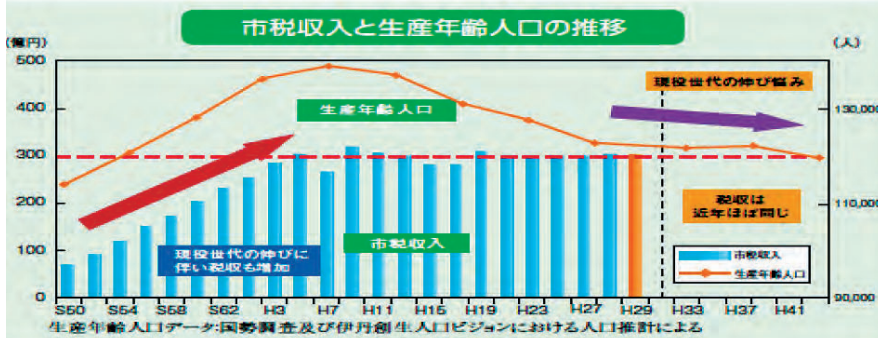
1980年4月18日生まれ 白ゆり幼・荻野小・花里小・松崎中・伊丹西高・神戸学院大卒 元 尼崎信金職員 前 桜ヶ丘自治会会長 現 伊丹卓球協会会長 元 (一社)伊丹青年会議所理事長

3期目4年間の議会役職

監査委員 (議会選出)
会派 新政会 代表
総合戦略及び総合計画検討特別委員長

100年後の市民が住んで良かったと思えるまちづくり ～後の世代にまちを引き継ぐことは現世代の使命です～

これからの時代認識



あれもこれも行政で出来る時代ではありません。未来に責任を持ち、負担を過度に先送りさせない政治が求められます。

これからの取り組み

公共施設マネジメント

施設の複合化などを図りながら、未来に負担を残さないようにします。

H27年時点での市全ての公共施設を同規模で修繕・建替えした場合の試算
 H23～27の年平均 31億円 H28～37の年平均 47億円

全ての公共施設を将来も同じように維持することはできません。公共施設の再編・複合化は避けては通れない道です。

より安心の医療環境を

伊丹を含む地域に高度急性期に対応する病院設立。そのため県議や近隣市議と連携を図ります。高度急性期病院入院患者の移動実績

| | | 医療機関所在地 | | | |
|-----------|------|---------|-------|-------|------|
| 患者住所 地 | | 神戸 | 阪神南 | 阪神北 | 県外 |
| | 神戸 | 90.9% | 3.2% | | 1.2% |
| 阪神南 | 6.7% | 79.7% | 4.7% | 8.9% | |
| 阪神北 | 6.8% | 19.5% | 52.5% | 21.2% | |

阪神北地域住民が圏外で高度急性期医療を受けている割合が高くなっています。市と県で連携して医療環境を充実させなければなりません。

学びたいまち伊丹へ

上昇傾向にある伊丹の学力。この傾向を続けられる取組を提言し、教育の街伊丹にしていきます。

全国学力学習状況調査
 全国の平均正答率を100とした場合の伊丹市の平均正答率
 小学校 H20 98.0 → H29 101.1
 中学校 H20 95.7 → H29 101.1

教員の多忙化を改善し、子どもと向き合う時間や授業研究の時間を更に確保することで学力向上に繋がります。

伊丹空港国際線復便

伊丹経済の活性化や交通の利便性に繋がる伊丹空港国際線復便に向け、近隣市議と連携し、国に訴えていきます。そして、伊丹空港に今なお抵抗感を持つ、泉州地域の議員にも伊丹空港への理解を深めていきます。

世界の大都市圏の空港の比較

| | 大阪都市圏 | ロンドン都市圏 | NY都市圏 |
|-----|--------|---------|--------|
| 人口 | 1744万人 | 710万人 | 1990万人 |
| 空港数 | 3 | 5 | 3 |

世界的に見れば大阪ほどの経済規模と人口規模があれば、複数の空港が共存するのは当たり前です。

いつまでも健康に

口腔の健康はからだ全体の健康に繋がります。口腔ケアが高齢者の誤嚥性肺炎・認知症予防、インフルエンザなど、歯科医療によって疾病のリスク抑制が証明。後期高齢者の検診自己負担金を無料化や20歳の歯科健診の実施に取り組みます。

平成28年度歯科疾患実態調査より
 虫歯の無い方の割合 (処置済は除く)
 15-19歳 20-29歳 30-39歳 40-49歳 50-59歳 60-69歳
 52.9% 16.0% 4.0% 0.7% 1.1% 2.7%

学校等検診が無くなる世代から虫歯保有者が増えています。

バス交通政策に取り組みます

伊丹市内は鉄道空白地であり、市内の交通手段はバスしかありません。移動できる環境を確保することが地域発展の大前提です。そのため、市バスの経営安定化に取り組んでいきます。そして、昨今高齢ドライバーの事故が全国的に問題視されています。運転免許を返納しても市内の移動に支障をきたさないためにも高齢者無料パスの継続を支持します。

